

回復期リハビリテーション情報

2026年7月1日現在

I. 退棟患者数（2026年4月～6月）

① 回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数	51名
② ①のうち回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	47名

③	②の状態患者の内訳患	患者数	患者数割合
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後、若しくは術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	11名	23.40%
2	高次脳機能障害	10名	21.28%
3	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	16名	34.04%
4	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	10名	21.28%
5	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	0名	0.00%
6	股関節又は膝関節の置換術後の状態	0名	0.00%

II. 実績指数（前月までの6ヶ月間）各年度4月、7月、10月、1月に算出

④ 実績指数（⑥／⑦） 2026年7月	57.32点
⑤ 実績指数の計算対象とした患者数	74名
⑥ ⑤の患者の退棟時のF I M得点から入棟時のF I M得点を控除した総和	2409点
⑦ ⑤の各患者の入棟から退棟までの日数を、患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除した総和	42.02

⑥ F I M運動項目の得点 退棟時－入棟時 （対象患者の合計）

実績指数＝

⑦ 在棟日数÷入棟時の状態での算定日数上限 （対象患者の合計）